

私を成長させてくれたオーストラリア



私は、留学へ行く前に5つの目標を立てました。①必ず成長して帰ること、②外国人と積極的に交流すること、③会話中に忘れた単語をすぐに調べること、④一日のできたことを考え記録すること、⑤限られた時間を無駄にせず様々な場所に行くこと、この留学を通してこれらすべての目標を達成することができたと感じています。

例えば、自ら積極的に大学の留学生イベントに参加し、中国人や日本人と楽しい会話を交わし、簡単な中国語を学ぶ機会も得ました。私が日本出身だと伝え、「こんにちは」と日本語での挨拶をしてくれる人が多く、現地の人が自国のことを知ってくれていたらとても幸せな気持ちになるのだと感じ、私も世界の様々な挨拶を学んでみたいと思いました。

会話中に単語を調べることが難しい場面もありましたが、ホストマザーや授業での説明が助けになり、学びに繋がりました。毎日日記をつけることで、自分の考えや感じたことを整理することができ、文字いっぱい埋め尽くされている日記帳は、今見ても楽しい気持ちになります。特に、サンシャインコーストへの片道5時間の一人旅で、美しい自然や地元の人との交流が心に残っています。

このプログラムを通じて、日本人が話すことや発音に苦手意識があり、英語を発音する際の舌の使い方が今後の課題だと思いました。また、海外での生活を通じて、日本の良さも再認識し、何事も自分次第で変えられると学ぶことが出来ました。さらに、相手を理解しようとする気持ちがコミュニケーションに繋がることを実感しました。

そして、私には「もう一度海外に行きたい」という夢が生まれました。留学して自分は未熟で知らないことばかりだと気づき、もっと世界を知りたいと考えています。今後は、夢のために貯金や英語の勉強など、日本で今できることを徹底的に実行しようと思います。さらに、自分らしく生きることを教えてくれたこの留学に感謝し、得た経験を様々な場所で生かしていきたいです。

